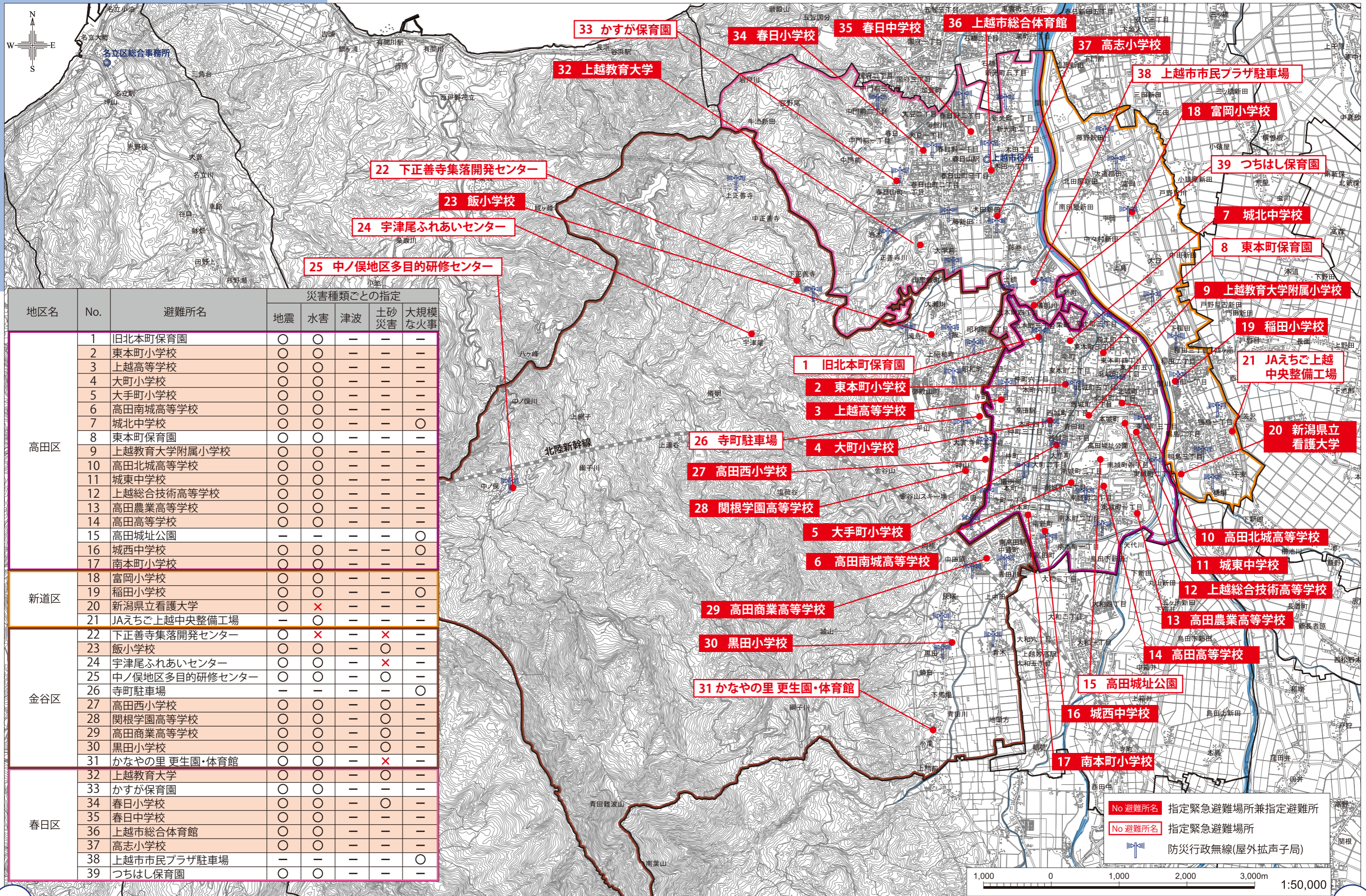



高田区・新道区・金谷区・春日区



地区名	No.	避難所名	災害種類ごとの指定				
			地震	水害	津波	土砂災害	大規模な火事
高田区	1	旧北本町保育園	○	○	—	—	—
	2	東本町小学校	○	○	—	—	—
	3	上越高等学校	○	○	—	—	—
	4	大町小学校	○	○	—	—	—
	5	大手町小学校	○	○	—	—	—
	6	高田南城高等学校	○	○	—	—	—
	7	城北中学校	○	○	—	—	○
	8	東本町保育園	○	○	—	—	—
	9	上越教育大学附属小学校	○	○	—	—	—
	10	高田北城高等学校	○	○	—	—	—
	11	城東中学校	○	○	—	—	—
	12	上越総合技術高等学校	○	○	—	—	—
	13	高田農業高等学校	○	○	—	—	—
	14	高田高等学校	○	○	—	—	—
	15	高田城址公園	—	—	—	—	○
	16	城西中学校	○	○	—	—	○
	17	南本町小学校	○	○	—	—	—
新道区	18	富岡小学校	○	○	—	—	—
	19	稲田小学校	○	○	—	—	○
	20	新潟県立看護大学	○	×	—	—	—
	21	JAえちご上越中央整備工場	—	○	—	—	—
金谷区	22	下正善寺集落開発センター	○	×	—	×	—
	23	飯小学校	○	○	—	○	—
	24	宇津尾ふれあいセンター	○	○	—	×	—
	25	中ノ俣地区多目的研修センター	○	○	—	○	—
	26	寺町駐車場	—	—	—	—	○
	27	高田西小学校	○	○	—	○	—
	28	関根学園高等学校	○	○	—	○	—
	29	高田商業高等学校	○	○	—	○	—
	30	黒田小学校	○	○	—	○	—
	31	かなやの里 更生園・体育館	○	○	—	×	—
春日区	32	上越教育大学	○	○	—	○	—
	33	かすが保育園	○	○	—	—	—
	34	春日小学校	○	○	—	○	—
	35	春日中学校	○	○	—	—	—
	36	上越市総合体育館	○	○	—	—	—
	37	高志小学校	○	○	—	—	—
	38	上越市市民プラザ駐車場	—	—	—	—	○
	39	つちはし保育園	○	○	—	—	—

No 避難所名 指定緊急避難場所兼指定避難所
 No 避難所名 指定緊急避難場所
 防災行政無線(屋外拡声子局)



備えよう!

非常持出品・備蓄品リスト

～3日間は自力で生活できる備えをしましょう～

チェックした日の日付をつけよう!

年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
-------------	-------------	-------------	-------------

●非常持出袋に入れておくもの

非常食

- ミネラルウォーター
- 乾パンなどの保存食
- 缶詰

感染症予防

- 体温計
- ウェットティッシュ
- マスク
- スリッパ

救急医療品

- ガーゼ
- ばんそうこう
- 包帯
- 消毒液
- 胃腸薬
- かぜ薬

- 携帯電話
- 携帯ラジオ (FMが聴けるものが便利)
- ヘルメット (防災ずきん)
- 軍手・ロープ
- マッチ・ライター
- レジャーシート
- 上着・防寒具
- ビニール袋 (ポリ袋)
- 下着類・くつ下
- ティッシュペーパー・トイレトペーパー
- 生理用品
- 懐中電灯 (電池は多めに)
- ろうそく
- 雨具
- 携帯用の缶切りやナイフ
- 紙コップ・紙食器・ラップ
- タオル
- 洗面用具・石けん・歯磨き

●貴重品

- 現金 (小銭も)
- 印鑑
- 預金通帳
- 健康保険証
- 免許証 (身分を証明するもの)

●赤ちゃんのいる家庭

- 紙おむつ
- ほ乳瓶
- 粉ミルク・液体ミルク
- ミネラルウォーター
- 離乳食

●災害備蓄品

- 飲料水 (1人3ℓ×3日分)
- 食料 (3日分)
- 乾パン・パン缶・缶詰等
- 衣類 (上着・下着・くつ下)
- タオル・バスタオル
- 防寒着
- コンロ・ボンベ
- アルミホイル
- ラップ
- 鍋・食器
- 新聞紙
- カイロ
- 毛布
- 雨具
- 電池



●病気や体の不自由な方のいる家庭

- 紙おむつ
- 持病の薬
- 看護・介護用品
- 常備薬

※いざという時必要なものをご自身で書き込んでください。

●ペットのいる家庭

- 餌・水 (7日以上)
- 食器
- 薬
- ペットケージ
- リード
- トイレ用品

※その他必要なものをご自身で書き込んでください。

●その他必要なもの

- 津波ハザードマップ
-
-
-
-

※いざという時必要なものをご自身で書き込んでください。

備えよう!

上越市安全メール

市では、防災や防犯、交通安全などの地域安全情報を広く共有するため、配信を希望される方に安全メールの配信を行っています。

安全メールの配信を希望する人は、随時募集していますので、登録手続きを行ってください。

SNS(Facebook 及び X(旧Twitter))でも安全メールの内容を発信しています。アカウントは、「上越市安全安心情報」です。

登録方法

登録方法は下記の2通りです。

① anzen.joetsu-city@raiden.ktaiwork.jp

または右記の QR コードからアクセスしてからメールを送信してください。送信メールアドレス宛に案内のメールが届き、メール本文に記載された URL のページにアクセスします。表示された登録画面の指示に従い、登録してください。



② 市役所市民安全課、市民課、南、北出張所、各総合事務所窓口に、申請書を提出してください。

上越市安全安心情報

Facebook : <https://www.facebook.com/anzen.info1/>



Facebook



高田区地域協議会 令和 5(2023)年度の活動計画 (案)
(2024年2月19日の地域協議会用)

I. 令和 5 年 4 月～令和 6 年 1 月に終了した事項。

1. 「地域活性化の方向性」についての話し合い(9/20、10/17、11/21、12/19、1/23、2/27、4/24、5/22、6/26、7/18、8/21、9/19、10/16、11/20 及び 12/18【終了】)。
2. 「地域活性化の方向性」の作成に向けた高田区の: ①商店街事業者等の方々との意見交換・学習会(4/17)とこれらのまとめ(4/24)、及び、②若者・子育て世代の方々との意見交換・学習会(6/19)とこれらのまとめ(6/26)。
3. 令和 4 年度地域協議会の活動実績と令和 5 年度の活動計画(案)について(R5 年 4/24、5/22、6/26、7/18、8/21、9/19、10/16、11/20、12/18 及び R6 年 1/22)。
4. 「地域活性化の方向性」の他区の作成手順と作成工程表案の検討(5/22)。
5. 「地域活性化の方向性」の作成に向けたグループ・ワークの: ①班割と話し合いの進め方の検討(6/26)、及び、②話し合い(7/18、8/17 及び 9/19 の 3 回)。
6. 旧北本町ガス供給所地下水水質調査についてのガス水道局からの報告(7/18)。
7. 自主審議に係る 2 件の提案について話し合い、防犯灯の設置・補修を公費で行うことについての提案を継続して話し合うことにした(R5 年 12/18)。
8. そして、更なる話し合いを次の第 5 期委員に委ねることとした(R6 年 1/22)。

II. 令和 6(2024)年 2 月以降に予定されている活動

1. 令和 5 年度の活動計画(案)の検討(2/19)。
2. 高田区地域協議会活度報告会の開催(2/19)。

III. 次に掲げる活動については、今後、地域協議会で引き続き検討する。

1. 今後実施すべき研修、視察、現地調査などの検討(例えば、防災などについて研修会)。
2. 他の区の地域協議会との意見交換・合同研修などの必要性、形式、実施時期などの検討。
3. 高田区の市民との意見交換の必要性、形式、実施時期などの検討。

注意: この計画については、次の点に注意してください。

1. 斜体でアンダーラインの部分は前回の 2024 年 1 月 22 日 版に比べて変更があったところです。
2. 活動計画(案)は、最新の情報をもとに、協議会の会長・副会長が作成し、協議会に提出しています。委員の意見と協議会における話し合いに基づき、毎月更新します。
3. 活動のうち、既に終了したものと予定日が決まっているものは、月日を示しています。また、会長・副会長が、市の活動の中で高田区の市民の生活に大きな影響を与える可能性があると考えている事項は、予定日を示さずに掲げました。
4. 上記の計画(案)についての質問・意見は、2024 年 2 月 22 日(木)までに南部まちづくりセンター(上越市本町 3-2-26: 雁木通りプラザ内、電話: 522-8831/Fax:522-8832、Mail: nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp)まで、**文書**でお寄せください。

※本城会長のあいさつ・抱負は表紙に掲載しています。

飯塚 よし子 (北城町三)

行政と市民が一体化した街作り、地域を活性化出来る様議論し、将来ある若者達が継続して生活出来、この街に住んで良かった一と言える街にして行きたい。

富田 晃 (本町三)

4年後に、今より活性化されている高田区を目指し、高田区在住の皆さんから提案されている事業の支援を確実に実施していきたいと思っています。

浦壁 澄子 (本城町)

新型コロナウイルス感染恐怖社会の中で増々地域の繋がり、共生、活性化の必要性を痛感している。市民と市とのパイプ役として意見要望を元気で活力ある地域づくりに生かしていきたい。

西山 要耕 (寺町三)

高田地区が抱えている地域課題に対し、公平と将来を見据えた視点で向き合い、議論を重ねながら解決に向かって行動したいと考えています。

小川 善司 (本町七)

より多くの方が自分の街に誇りをもって暮らせるように、この地域協議会がそれなりの役割を担う事が出来るよう、これから4年間の責務を担って努力していきたいと思う。

廣川 正文 (北城町一)

子どもからお年寄りまでだれにとっても居心地のよいまちづくりにつながるよう、皆様の声を大切にして地域協議会の活動に積極的に参画していきます。

北川 拓 (南本町三)

月に一度の協議会ですが、地域に還元できるような議論を委員の皆さんと行い、魅力あるまちづくりに少しでも貢献できるよう努めます。

松倉 康雄 (大町五)

一期目の委員として、高田地区がどの様に再生されて行くのがベストなのか、様々な意見を聞き、体験し地域活性化のお役に立てる様活動いたします。

栗田 浩子 (西城町一)

近年の高田は、消えかけていた魅力が再発見されて活気づいているなど感じます。地区の皆さんの活動を後押しできるように私も頑張りたいです。

松矢 孝一 (本町二)

今回は7名の方が新しい委員になりました。地域の課題や活性化などについて侃侃諤諤(かんかんがくがく)共に議論したいと思います。新委員に期待しています。

小嶋 清介 (北本町二)

若者が住みたくなる町、子供たちの元気な声が聞こえる町にしたいものです。地域で街づくりをしている人たちを応援し、一緒に協力していくことが地域協議会委員としての自覚と考えます。

宮崎 陽 (本町五)

初期より委員になって82歳になりました。高田区にも地元資本の企業が僅かとなりました。確固たる目標と手段を持たないことが原因、声を上げましょう。

佐藤 三郎 (大町一)

地域の皆さんの声に耳を傾けながら、区域内が抱える様々な課題を一つ一つ解決し、安心・安全なまちづくりと地域の活性化に取り組んでまいります。

村田 秀夫 (大手町)

新たな困難の中でも、この街の人たちが絆を深め心豊かに暮らしていけるようにするにはどうしたらよいか、皆さんで考え新たな挑戦をしていきたいと思っています。

澁市 徹 (寺町三)

今までの4年間の経験を基に、皆様のご意見を伺いながら、市民の抱える課題・問題を見つけ出し、協議会で話し合い、解決するための方策を見つけるようにします。

茂原 正美 (幸町)

高田を中心とする地域に多くの宝物がある中・転出超過数県内ワースト1・市街地再開発前より来客と売上減少等々問題意識がある。又、「地域自治区と地域協議会」資料を基に、是々非々で努めたい。

杉本 敏宏 (東本町五)

高田区地域協議会ができて10年。新たな課題も生じ、曲がり角に来ています。地域住民の願いを行政に届ける役目を、果たしていきたいと思っています。

吉田 昌和 (南本町三)

高田の街は城を中心にできた街です。高田城復元を目ざして、意欲のある仲間達と前を見て、地域の架け橋として高田の発展に取り組んでいきます。

高野 恒男 (幸町)

歴史、文化溢れる高田区。この町を愛し、大切にし、住んで良かった、住み続けたい町にするために活発に議論します。多くの皆様の声を聞き、会に反映させます。

**南部まちづくりセンター**

〒943-0892

上越市寺町2丁目20番1号
(上越市福祉交流プラザ3階)

TEL 025-522-8831・FAX 025-522-8832